

# 小千谷市「生活科」活動報告

小千谷市立千田小学校 曾我 茂樹

## 1 小千谷市の取組の概要

小千谷市の各学校では小千谷市教育委員会が掲げる「おちやっ子教育プラン」をもとに教育活動を計画・実践している。その中には「人、こと、自然等に積極的に働きかけ、かかわる中で倫理観や豊かな人間性の育成を図る」という目標が示されている。生活科ではこのことをふまえ、地域の人や自然などと積極的にかかわる学習を推進している。また、学習指導要領の改訂に伴い示された、「気付きの明確化と気付きの質を高める学習活動の充実」や「伝え合い交流する活動の充実」などの点もふまえ、学習活動が体験だけで終わることのないように留意しながら生活科に取り組んでいる。

## 2 千田小学校2年生「夏やさいをそだてよう」の実践から

千田小学校では、校区に野菜づくりをしている農家が多く、野菜づくりの学習に際しては、児童の祖父母からの支援が多く得られる。そのため、野菜づくりの学習をとおして土や植物などの自然に触れることや、祖父母と交流することなど、豊かな体験活動が可能となっている。

また、千田小学校では、上記の「気付きの質を高める」ことや「伝え合い交流する活動の充実」のために、次のような方策を立てている。

- (1) 振り返り表現する機会を設ける
- (2) 伝え合い交流する場を工夫する
- (3) 試行錯誤や繰り返す活動を設定する

たとえば「夏やさいをそだてよう」の単元では次のような工夫をしている。

- ・野菜の立場になり、野菜を語り手として表現させる。(振り返り表現する機会)
- ・「やさいカルタ」を作り、それを使って体験を他の児童や祖父母と交流する。(伝え合い交流する場)

このように体験を絵や言葉で表すなど多様な表現活動を工夫したり、伝え合う場や交流の場を多く設定したりすることに取り組んでいる。

## 3 成果と課題

### (1) 成果

小千谷市には東山地区の鬮牛や片貝地区の花火、市内各所での錦鯉の養殖など特色ある伝統文化や産業がある。また、信濃川をはじめその支流となる川、段丘面に広がる水田や畑など豊かな自然にも恵まれている。各学校ではその環境を地域探検や自然探検など生活科の教材開発に生かし、児童への豊かな体験を伴った学習を推進している。また、各学校では祖父母や地域のボランティアなど、多くの人的な支援を受けることができている。これらの支援により体験活動の内容を充実させるとともに、地域の人々との交流の機会を設け、児童が体験したことを表現する場としても生かしている。

### (2) 課題

豊かな環境を生かして充実した体験活動を行っているが、さらに体験から得られた気付きを質的に一層高めるための研修の場が必要である。また、幼稚園・保育園との円滑な接続を図るための生活科のあり方や、中学年以降の理科や社会科への接続を考えた指導などについても、さらに研修を進める必要がある。そのためにも、市内各校の実践を持ち寄り研修する機会や、幼稚園・保育園との交流の機会を設定していくことも今後検討していかなければならない。